



トマト編

病害虫注意報 2022年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

⚠ ウイルス病は感染してしまうと治療する術がありません！ ⚠



トマト黄化葉巻病(TYLCV)

タバコヤガラミ(バイオタイプ B、Q) がウイルスを媒介する病気です。新葉が退色しながら葉巻し、葉脈間が黄化、萎縮します。進行すると葉はちりめん状、節間が短くなり株は萎縮します。



トマト黄化えそ病(TSWV)

アザミウマ類がウイルスを媒介します。主な症状として茎・葉・果実への黒色のえそ症状を生じます。軽い症状ではモザイク・黄化症状を生じます。



トマト黄化病(ToCV)

コナジラミ類(オンジツ・タバコ)がウイルスを媒介します。症状は葉脈間の黄化、進行するとえそ症状が発生します。中下位葉に出やすく、マグネシウム欠乏と似た症状です。

感染が疑わしい株は速やかに除去しましょう！ 気になる症状は診断室でお調べします！

**育苗期・栽培初期から化学的・物理的防除をしっかり行っていきましょう！
耐病性品種であっても定期的な防除を行うことをお勧めします！**

今月のおすすめ薬剤

対象害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

対象病害虫	IRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数
						マルハナバチ
コナジラミ類・トマトバグダニ 等	4C	トランスフォームフロアブル	1,000～ 2,000倍	前日	2回	2～5日
コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類 カバネキノコバエ類	4A	ベストガード水溶剤	1,000～ 2,000倍	前日	3回	10日以上
コナジラミ類・アブラムシ類	9B	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
コナジラミ類・アザミウマ類 等	28	兼商ヨーバルフロアブル	2,500倍	前日	3回	14日
コナジラミ類・アザミウマ類 トマトバグダニ・トマトハダカダニ	6	アグリメック	500～ 1,000倍	前日	3回	7日

光合成能力UP!

ファイトオーツ- 1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

- ▶ 転流量増加 (糖度アップ)
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上



肥料登録
生第83241号

フザリウム属菌による病害に

注意!

トマトでは立枯病の原因となります。

多発条件：高温・多湿・肥料過多 等

被害株は放置せず圃場から除去

(隔離栽培の場合は培地も除去)し、

過湿対策、根痛み対策をしましょう!

トマト立枯病写真→

